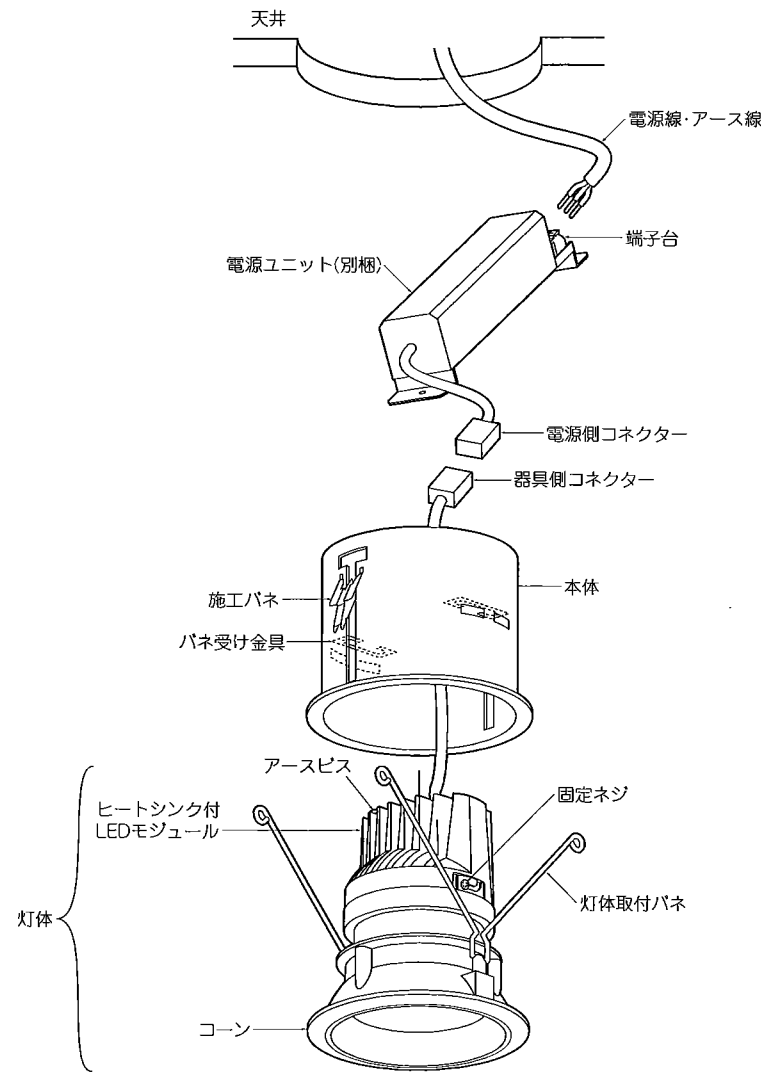


【型番】 ERD2653W, ERD2654W, ERD2655W, ERD2656W
ERD2657W, ERD2658W, ERD2659W, ERD2660W

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

区分	型番	ランプ色	配光	近接照射限度	入力電圧	周波数	入力電流	消費電力
Rs9	ERD2653W	ナチュラルホワイトタイプ	広角	0.3m	100V	50Hz/60Hz	172mA	17.2W
	ERD2654W	電球色タイプ(3000K)			200V		85mA	16.7W
	ERD2655W	ナチュラルホワイトタイプ	超広角		242V		72mA	16.6W
	ERD2656W	電球色タイプ(3000K)						
Rs12	ERD2657W	ナチュラルホワイトタイプ	広角	0.5m	100V	50Hz/60Hz	225mA	22.4W
	ERD2658W	電球色タイプ(3000K)			200V		111mA	21.8W
	ERD2659W	ナチュラルホワイトタイプ	超広角		242V		93mA	21.7W
	ERD2660W	電球色タイプ(3000K)						

※専用電源を必ず使用してください。

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

ERD2653W-T 4版

◆適合LEDモジュール

区分	型番	ランプ色	配光	適合電源ユニット
Rs9	RM09S30W-600NHP1	電球色タイプ (3000K)	広角	RX-137N
	RM09S30F-600NHP1		超広角	
	RM09S40W-600NHP1	ナチュラルホワイト タイプ	広角	
	RM09S40F-600NHP1		超広角	
Rs12	RM12S30W-80NHP1	電球色タイプ (3000K)	広角	RX-137N
	RM12S30F-80NHP1		超広角	
	RM12S40W-80NHP1	ナチュラルホワイト タイプ	広角	
	RM12S40F-80NHP1		超広角	

△ LEDモジュール交換の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆LED光源について

- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- R-9モジュールはR-12モジュールと共用レンズの為、レンズ中央の3個は使用していません。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

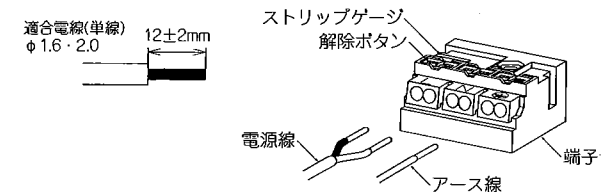
△ 感電の原因となります。

2. この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚3mm~25mm)

埋込穴寸法
φ125±1

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

3. 電源線を電源ユニットの端子台に接続してください。
 - 電線はストリップゲージ長12±2mmにむいてください。
 - 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 - 送り容量15A以下。
 - 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

4. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

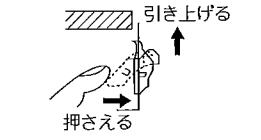
△ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因となります。

5. 左図のように灯体取付パネをパネ受け金具から取りはずし、灯体を本体から引き抜いてください。

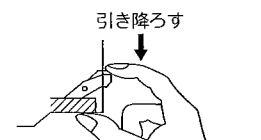
6. 本体を埋込穴に入れて、施工パネで固定してください。

取付方

- ① パネを本体側に押し器具を天井開口部に引き上げてください。

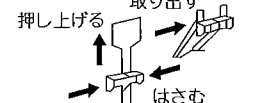


- ② 本体内部パネの平らな部分を引き降ろし天井面としっかりとはさみ込んでください。



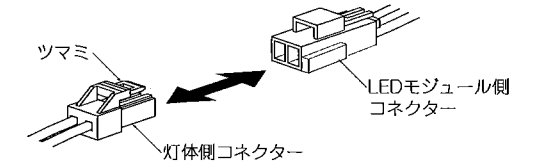
取外し方

- ③ 本体を天井から取外す場合は、パネ両側をはさみ押し上げパネ取付穴より取り出してください。



△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

7. 器具側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。ヒートシンクへのD種接地工事を行ってください。



△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

8. 灯体取付パネをパネ受け金具に取付、灯体を押し上げて確実に取付けてください。

△ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

◆LEDモジュールの交換方法

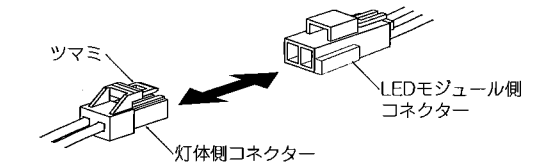
1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

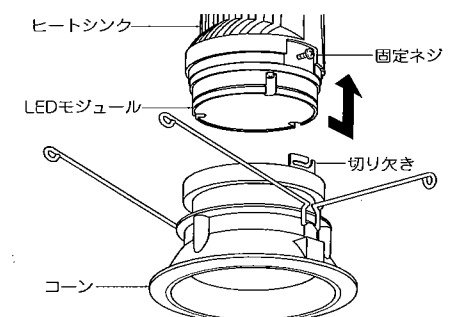
△ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因となります。

2. 灯体を本体から少し引き下げて、灯体取付パネをパネ受け金具から取りはずし、灯体を本体から引き抜いてください。

3. ツマミを押しながら電源側コネクタを器具側コネクタから引き抜いてください。

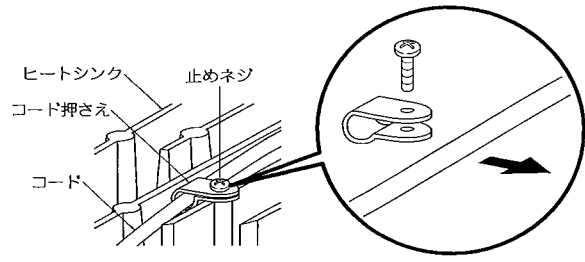


4. 固定ネジ(2個)をゆるめて、ヒートシンク付LEDモジュールを左に回してコーンから取りはずしてください。



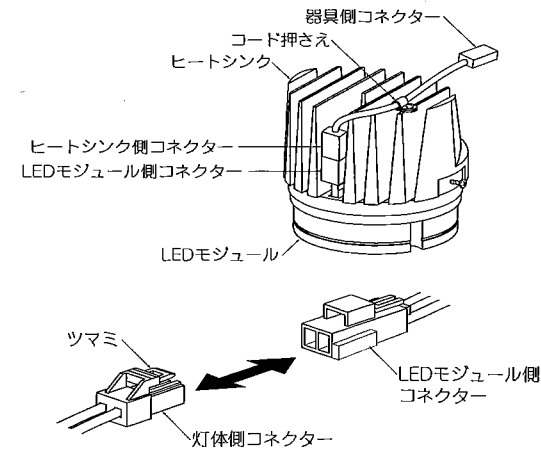
Rs9の場合、

ヒートシンクのコード押さえの止めネジをゆるめ、コードをコード押さえから取りはずしてください。

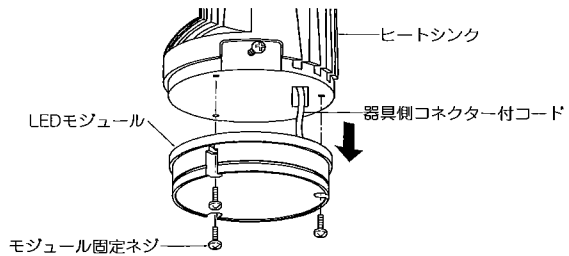


Rs12の場合、

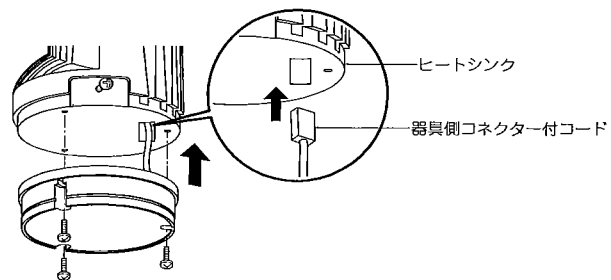
ツマミを押しながらヒートシンク側コネクタをLEDモジュール側コネクタから引き抜いてください。



5. モジュール固定ネジ(3個)をゆるめて、LEDモジュールをヒートシンクから取りはずし、器具側コネクタ付コードをヒートシンクから引き抜いてください。

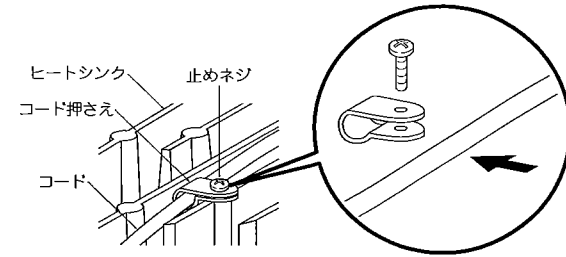


6. 新しいLEDモジュールの器具側コネクタ付コードをヒートシンクに通してから、LEDモジュールをヒートシンクに合わせて、LEDモジュール固定ネジ(3個)を締め付けて固定してください。



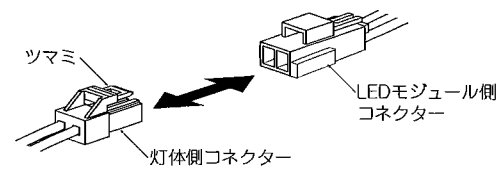
Rs9の場合、

コードにコード押さえを取付け、ヒートシンクに止めネジで締め付けて固定してください。コードに若干のゆとりを持った状態で固定してください。

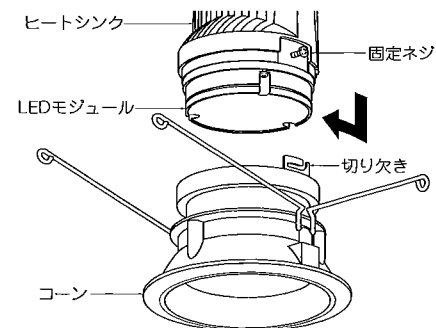


Rs12の場合、

ヒートシンク側コネクタにLEDモジュール側コネクタを確実に差し込み接続してください。



7. ヒートシンクの固定ネジ(2個)をコーンの切り欠きに合わせ右に回してから、固定ネジ(2個)を締め付けて固定してください。



8. 取付方法7、8を参照して灯体を本体に取付けてください。